

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>●研究の名称 病院ビッグデータを用いた検査結果と病態との関連性の調査 — 腫瘍関連検査の異常値を示す病態の解析 —</p> <p>●研究の対象 当院受診患者のうち、臨床検査が行われた方</p> <p>●研究の目的 これまでに病院情報システムに蓄積された可溶性 IL-2 受容体、CA19-9, CEA、AFP、PIVKA2 など腫瘍関連検査データを活用して、どんな病態の患者が異常な検査結果を示すか、どんな場合にどの程度の異常値を示すのか、他にどんな検査項目の異常を伴うかを検討します。これにより、検査診断に有用な情報を得て、臨床検査医学の発展に役立てます。</p> <p>●研究の期間 2016年6月から2021年3月</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 該当しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 使用するのは、当院病院情報システムに登録されている検査データと病歴です。</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>該当しません</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：臨床検査医学、検査部 担当者：前川真人</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停</p>	<p>試料の他施設への提供は基本的にありません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

止（受付方法含む）	
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	情報は、診療目的で得られた検査データなので、診療結果として開示されているものです。また、基本的に個人情報をつけた形で各自の測定結果を保管するわけではないため、個々の結果の開示は困難です。全体としての検討結果は、学会発表や論文発表をする予定です。
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：検査部 担当者：前川真人 TEL：053-435-2721 FAX：053-435-2096 E-mail：mmaekawa@hama-med.ac.jp</p>